

# 宮本 徹



シベリア抑留者遺骨取り違え問題  
野党合同ヒアリング



2000万円貯金年金カット追及  
野党合同ヒアリング

誰もが尊厳をもって、生きていける社会をつくるために、力をつくしていく決意です。ぜひ、ご要望など事務所にお寄せください。



全国一律最低賃金制度の実現を求める集会  
自民党の務台議員も参加。

## 厚生労働委員になりました

この秋、党厚生労働部会長となり、国会での所属委員会も、財務金融委員会から厚生労働委員会にかわりました。

雇用、医療、介護、年金、障害者福祉、児童福祉などなど、国民の暮らしと命に直結する委員会です。実態をよくつかみ、

## 介護事業者を訪問し懇談

どこでも人手不足が深刻です。ある特養ホームでは、「人材確保のために人材紹介会社に1年で1500万円も払った。本来、入所者や職員のために使うべきなのに」と憤りの声をうかがいました。介護分野で働く人の賃金は、全産業の平均に比べて7万円低く、処遇の抜本的な改善が必要です。また、東久留米、武蔵村山では介護報酬の地域区分が低いことも人材確保を困難にしている要因です。この秋に地域区分の見直しの議論がおこなわれるのに先立ち、厚生労働省に改善を求めました。



## 大学入試への英語民間試験の導入中止を

文部科学省に導入中止を求めました。受験機会の不公平などから全国高校校長会も実施延期も求めています。採点の公平さも疑問がなげかけられています。大学の65%も導入は問題だと答えています。入試にとつ

て一番大事なことは公平性、公正さです。



# 青年・成人期の障害者の居場所づくり、

## 余暇活動の支援にとりくむみなさんと懇談

東久留米、国分寺、世田谷など東京都内で、青年・成人期の障害者の就労後の夕方や休日の活動の支援に取り組んでいるみなさんの事業所を訪問し、お話をうかがいました。また、都内の事業者のみなさんの集まる会議にも参加させていただき



18歳までの放課後デイサービスを卒業した後も、同世代の仲間と交流できるかけがえのない場になっています。父母の就労支援やレスパイトにとっても切実です。他方で、放課後デイサービスの卒業生がどんどん増える中で、青年・成人期の活動は希望者を受け入れきれない状況が広がっていることもわかりました。2月に予算委員会で取り上げ、厚生労働省も来年度概算要求で一部予算の増額を求めています。強化を求めています。

## 夏休みの学童保育に「給食」。全国に広がれ

八王子市が、夏休み中の学童保育で「昼食」を出す取り組みを試し話題になりました。私も八王子市でお話をうかがいました。毎日お弁当を

作り続ける大変さ、暑い中でのお弁当の衛生上の心配、さらには夏休みが終わった後、痩せた子どもがいるという状況の中で、八王子市は学校給食

の調理員さんの協力をえて、学校施設を使い、夏休みならではのメニューも加えて1食300円で提供。父母にも子供達にもたいへん喜ばれたとの

ことでした。もちろん自治体ごと、学童ごとで実施の条件は異なりますが、どこでも同じニーズはあります。うかがった内容を、厚生労働省、文科省、内閣府にも伝え、全国的に経験を広げてほしいと要請しました。



立憲民主、国民民主のみなさんと、100万の署名を託されました。

消費税の引下げ、公平な税制求めてがんばります。

## 東京新聞で、宮本徹のツイッターとコメントが報道されました。

本年度の3倍超 5700万円

桜を見る会

「桜を見る会」予算 開き直り?

2019年9月26日付

年度	予算額 (万円)	参加者数 (人)
2014	1,000	10,000
2015	1,500	15,000
2016	2,000	20,000
2017	2,500	25,000
2018	3,000	30,000
2019	5,700	57,000
2020	17,000	170,000

概算要求3.24倍化  
消費税増税の一方で許されない。